

AMED 医学系研究支援プログラム キックオフ公開シンポジウム

22 世紀の未来型健康社会に向けたヘルスサイエンス・イノベーション
-Fusion Lab で拓く医学イノベーションと未来型健康社会の創成-

開催日時：令和 8 年 1 月 29 日(木) 10:30~12:30 受付 10:00~
会場：ホテル日航金沢 4 階 鶴の間（対面のみ）

【事業概要】

能登半島地震および豪雨による甚大な被害は、日本が近未来に直面する少子・超高齢化の実態を能登において可視化しました。

本学は、22 世紀の理想とされる健康社会を具現化した「未来型健康社会」を 50 年前倒しで実現するための戦略を掲げ、総力を挙げて、本事業に取り組みます。主な取り組みは以下のとおりです。

- ・医学研究・医療・人材養成・医師や研究者の研究時間確保等働き方改革を一体としてとらえた「四位一体改革」により、ライフサイエンスイノベーション創成に向けた「金沢モデル」を構築します。
- ・多様な研究者からなる多極重層化した臨床医学と基礎医学の教室が密接に連携し、共同研究を推進する研究組織「Fusion Lab」を創成し、文理医融合・他機関との連携強化を図ります。

10:30	開会挨拶	和田 隆志（金沢大学長）
10:40	来賓挨拶	國土 典宏（AMED プログラムスーパーバイザー／国立健康危機管理研究機構理事長） 倉田 佳奈江（文部科学省研究振興局ライフサイエンス課課長）
10:50	事業概要	山本 靖彦（事業代表者／金沢大学医薬保健研究域医学系教授・医学系長） 矢野 聖二（研究マネージャー／金沢大学医薬保健研究域医学系教授）
11:05	研究概要	野村 章洋（金沢大学融合研究域融合科学系教授） 荒磯 裕平（金沢大学医薬保健研究域保健学系准教授／成育プロジェクト） 今村 公紀（金沢大学医薬保健研究域医学系准教授／脳プロジェクト） 城村 由和（金沢大学がん進展制御研究所教授／老化プロジェクト）
12:00	特別講演「Aging, brain and whole-body health: targeting the hypothalamus」	Prof. Dongsheng Cai（アルバート・アインシュタイン医科大学）
12:15	講評	馬場 秀夫（AMED プログラムオフィサー／一般財団法人化学及血清療法研究所理事長）
12:25	閉会挨拶	谷内江 昭宏（金沢大学理事(附属病院・同窓会・大学基金担当)・副学長）



申込方法：下記リンクからお申込みください。申込期限：1 月 27 日(火)12 時（当日参加も大歓迎です）
<https://ws.formzu.net/fgen/S251691369/>（PC 用）

*一般の方、本学教職員及び学生（up-to-date セミナー扱い）等どなたでもご参加いただけます！



主 催：金沢大学（申込コード）
事業協力機関：北陸先端科学技術大学院大学、金沢医科大学、国立遺伝学研究所、ナショナルバイオリソースプロジェクト、
国立情報学研究所、持田製薬株式会社、株式会社日立ソリューションズ・クリエイト
問合せ：金沢大学医薬保健系事務部総務課／Tel：076-265-2113、2801